

音声合成エンジン搭載音声通知システム

VoiceExe2 for Exapilot

★**ここがポイント!**

録音式にはなかった
リアルタイムなデータ
の音声出力が
可能に!!

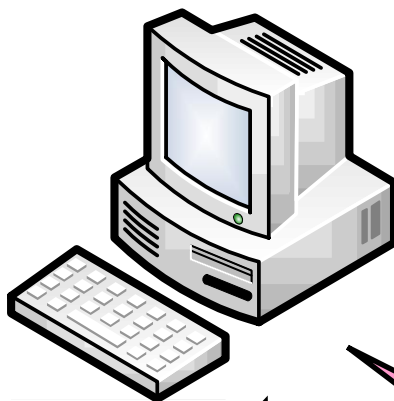
メッセージは
テキスト形式で入力!
録音式に比べ、
修正・追加が簡単!!

辞書登録機能を使って
読み方カスタマイズ!
聞き取りやすい!!

繰り返し設定で
聞き漏らしも
心配なし!!

履歴ビューアで
発声履歴も一目瞭然!!

大きさ、高さなど
しゃべる声も
自由自在!!



メッセージ登録 - YYS VoiceExe2

	チャイム	メッセージ	優先度	マスク時間	出力回数	音色
1	4ピン・ポーン	仕込工程、開始しました。	5	0	1	1男性
2	4ピン・ポーン	仕込工程、終了しました。	5	0	1	1男性
3	4ピン・ポーン	反応工程、開始しました。	5	0	1	1男性
4	4ピン・ポーン	反応工程、終了しました。	5	0	1	1男性
5						
6	7アラーム1	仕込時間、オーバーです。	1	0	2	2女性
7	7アラーム1	反応器、温度異常です。	1	0	2	2女性
8	7アラーム1	反応器、圧力異常です。	1	0	2	2女性

ロード完了

VoiceExe2 for Exapilot

VoiceExe2 for Exapilot

VoiceExe2 for Exapilot

★これだけで音声発声します！
作業は PC 上での操作だけ！

ステップ①

あらかじめ
テキストで
メッセージ登録

チャイム	メッセージ	優先度	マスク時間	出力回数	音色
1	4ピンホーン 仕込工程、開始しました。	5	0	1	1.男性
2	4ピンホーン 仕込工程、終了しました。	5	0	1	1.男性
3	4ピンホーン 反応工程、開始しました。	5	0	1	1.男性
4	4ピンホーン 反応工程、終了しました。	5	0	1	1.男性
5					
6	7アラーム1 仕込時間、オーバーです。	1	0	2	2.女性
7	7アラーム1 反応器、温度異常です。	1	0	2	2.女性
8	7アラーム1 反応器、圧力異常です。	1	0	2	2.女性

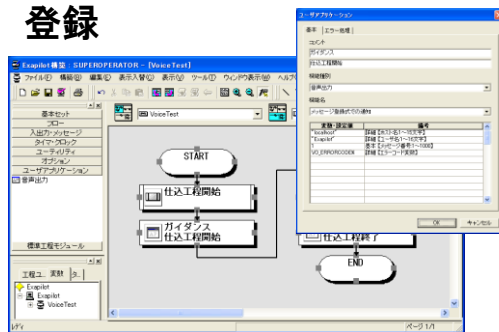
ステップ②

特殊な読み方の
単語を辞書登録

表記	読み	品詞	
1	SEO	ジェーナス	普通名詞
2	ES	エマーシオン/ストップ	普通名詞
3	AUT	オート	普通名詞
4	MAN	マニュアル	普通名詞
5	SW	スイッチ	普通名詞
6			
7	上田天秤	ウツタラテンブン	その他の固有名称
8			

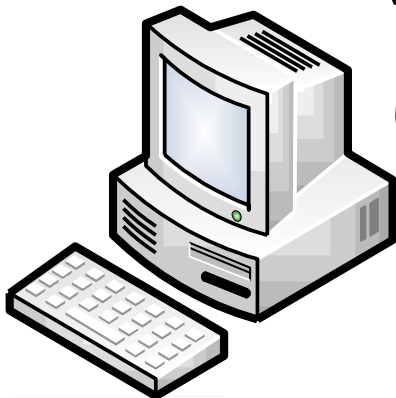
ステップ③

Exapilot 構築で
登録



2パターンの音声発声方法
★メッセージ登録形式
★直接テキスト指定

テキストを読み上げ



” 反応工程、開始しました。 ”

VoiceExe2 for Exapilot

機能構成

「VoiceExe2 for Exapilot」はPC用のパッケージソフトです。

汎用PC（動作環境参照）にインストールし、外部スピーカーから発声させることができます。

Exapilotの機能から「VoiceExe2 for Exapilot」に発声を要求する形態であり、プログラミングをすることなく、簡単な登録で発声させることができます。

メッセージ通知は、あらかじめ登録しているメッセージの登録番号を要求する方式と、直接テキスト（読み上げたい文字列）を渡して要求する方式の2種類があります。

Exapilot機能

- 1) Exapilotのアイコン（ユーザ関数）から音声を指定して発声させることができます。
- 2) Exapilotの各種機能を使って発声させることができ、音声を発声させるためにプログラミングをする必要はありません。また、Exapilotと組み合わせた場合、特殊なプログラミングをすることなく、製造品種等のリアルタイムなデータをそのままメッセージに組み合わせて発声させることも簡単に構築でき、録音式では不可能であった利用法も可能です。
例えば、“品名 **ABCD** の製造工程を開始します。”や“現在の温度は **50** 度です。”のように、メッセージの中に工程のリアルタイムなデータを混在させることもプログラミングレスで作成できます。
- 3) Exapilotとの同居、HISとの同居、Client側に同居、独立別置のどの形態も可能です。

代用ガイダンス

CENTUM等のHMIに標準的に装備されたガイダンス機能は、ブザー音とともに画面からの内容を確認する必要があり、煩雑になることから、安易に多数の登録/利用はできにくいことがあります。

「VoiceExe2 for Exapilot」による“音声通知”では「聞き流す」ことができ、必要なタイミングに必要なメッセージを発生させることで、オペレータに対するより詳細な情報通知に利用することができます。また、設定値を入力する際に「VoiceExe2 for Exapilot」で読み返しをさせることで、誤入力防止に活用することも可能です。

自由な利用形態

操作監視用PCへの同居、完全別置、Exapilotとの同居やスピーカーのみ別置も当然可能であり、設置の自由度は高く、フレキシブルです。

<例>

- ・スピーカーを休憩室に置き、工程進捗の幅広い伝達や重要警報の重複通知に利用。
- ・Ethernetで接続し、事務所に音声で通知する。 Etc...

構内放送設備（ページング）への接続も容易です。

動作環境

VoiceExe2 for Exapilot のハードウェア動作環境(*1)

マシン環境	: PC/AT 互換機	CPU	: 1GHz 以上
メモリ	: 2.0GB 以上	ディスク容量	: 2.0GB 以上の空きスペースがあること

VoiceExe2 for Exapilot のソフトウェア動作環境(*2)

OS	Windows 10 Enterprise 2016 LTSB (x64) Windows 10 IoT Enterprise 2016 LTSB (x64) Windows Server 2016 Standard (x64) Windows Server 2016 Standard for Embedded (x64) Windows 10 Enterprise 2019 LTSC (x64) Windows 10 IoT Enterprise 2019 LTSC (x64)
----	---

*1, *2 VoiceExe2 for Exapilot の動作環境です。

Exapilot (R3.99 以上) 以外の他のアプリケーションと同居させる場合には、同居ソフト側の仕様と合わせてご確認ください。

ITセキュリティ設定は、従来モデル、標準モデル（スタンドアロン管理のみ）に対応しております。

仮想化プラットフォームには対応していません。

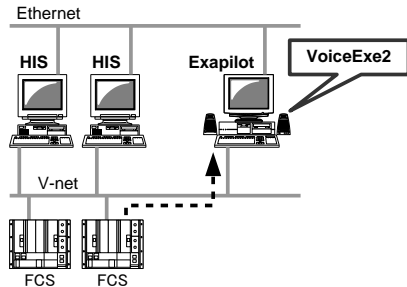
機能仕様

音声出力機能

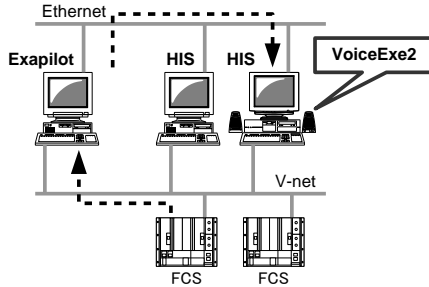
出力	: 16bit linear PCM
入力形式	: 漢字かな混じり文 韻律記号付きカナ文字列
音声タイプ	: 男、女

VoiceExe2 for Exapilot 構成例 (DCS の例)

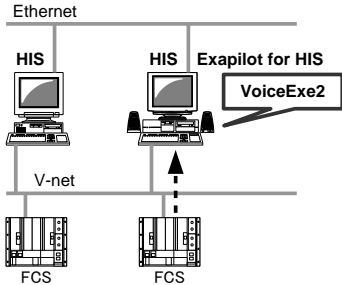
【Exapilot 同居式】 Exapilot 搭載の PC へ



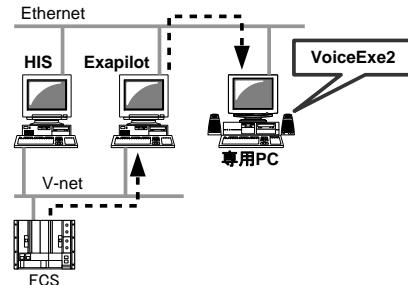
【HIS 同居式】 HIS へ



【Exapilot for HIS】 Exapilot 搭載の HIS へ



【単独別居式】 独立した PC へ



エンジニアリングハウス

ワイワイエス株式会社

記載の機器、ソフトウェアの商品名、会社名などの名称は各社の商標または登録商標です。

お問い合わせは

ワイワイエス株式会社 岡山事業所
〒712-8061 岡山県倉敷市神田 2-7-27
電話 : 086-448-5788 FAX : 050-3153-2702
URL : <http://yys.jp>

YYS

記載の内容は、お断りなく変更することがありますので、ご了承ください。